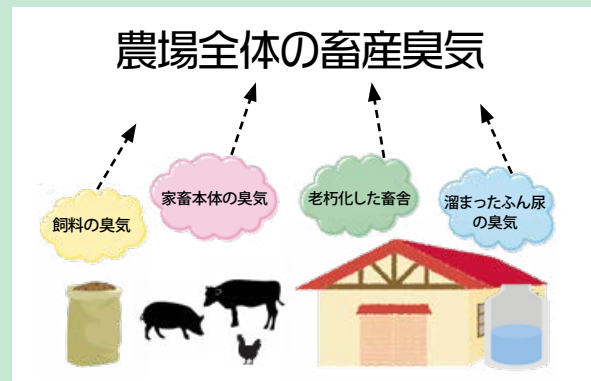


臭気発生メカニズムと臭気の構成成分



●基本的な対策は「清掃と搬出」

畜舎では家畜のふん尿が常に排せつされています。さらに、飼料や家畜本体の臭気、ふん尿を処理する過程で生じる臭気等が合わさることで、農場から出る臭気全体を形成しています。細かな清掃とふん尿の早期搬出を徹底することが、基本的で最も効果的な対策となります。

●臭気を形成する原因物質

低級脂肪酸、硫黄化合物類、アンモニア 等



畜産環境対策

「畜産業の発展と共生を目指して」

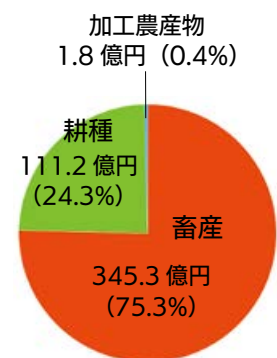
県内で最も多い飼養頭数を抱え、全国でも有数の「畜産のまち」として発展してきた鹿屋市。畜産業の発展と同時に、住民が快適に暮らすための、環境への配慮や臭気の対策が急務となっています。今回は市と畜産事業者が実施している環境対策等を紹介いたします。

鹿屋市畜産課 ☎0994-31-1118

鹿屋の畜産は重要な基幹産業

本市は県内有数の畜産地帯で、温暖な気候と豊かな自然を生かしながら発展してきました。

肉用牛・乳用牛・養豚においては県内で1位の飼養頭数を誇り、市の令和3年度農業産出額458億円のうち、75%を超える約345億円が畜産によって産出されているなど、本市の畜産は全国に誇る基幹産業だと言えます。



鹿屋市農業産出額

畜産業の発展と地域との共存・共栄

平成16年に「家畜排せつ物の管理の適正化及び利用の促進に関する法律」が施行されてから、各農場で管理基準に基づいた家畜の排せつ物や排水等の処理が適正に行われるようになりました。

その一方で、施設の老朽化や農地と住宅地の混在化などにより、畜産経営に伴う臭気問題は喫緊の課題となっています。本市では農家が所有する浄化槽の水質検査や、ふん尿の処理状況等について日々、巡回パトロールを行うなど畜産環境対策を実施。また、臭気の低減に関して畜産事業者からの相談を受け付けているほか、臭気を抑える微生物や酵素の活用、アンモニアシートの資材提供を行うなど、臭気対策を図っています。

畜産経営で必ず発生する家畜ふん尿の活用は持続可能な農業生産に不可欠。良質なたい肥の生産を行いながら、畑に散布した際の耕うん・飛散防止を図るなど、周辺の生活環境への配慮に努めています。本市の基幹産業である畜産業の振興のためには、地域との共生が必要です。これからも住みよいまちづくりを目指して、各畜産事業者と連携しながら効果的な畜産環境対策に取り組みます。

今から4年前に下高隈町の農場を建て替えました。弊社は子豚導入による肥育農場を運営しており、現在約3,000頭の豚を飼育しています。この地域は風が強く南西からの風が北側の住宅地に向かって吹く立地環境であるため、臭気対策を経営当初から徹底しています。生垣は、農場から出た臭気や粉塵を受け止めるフィルターの役割を果たすため、まずは台風対策も兼ねてカシの木400本を畜舎の周りに植えました。豚舎の衛生管理を徹底することも非常に重要な臭気対策です。豚舎内の水洗と消毒によるアンモニア

地域の理解のために臭気対策を徹底

この地域は風が強く南西からの風が北側の住宅地に向かって吹く立地環境であるため、臭気対策を経営当初から徹底しています。生垣は、農場から出た臭気や粉塵を受け止めるフィルターの役割を果たすため、まずは台風対策も兼ねてカシの木400本を畜舎の周りに植えました。

豚舎の衛生管理を徹底することも非常に重要な臭気対策です。豚舎内の水洗と消毒によるアンモニア



クレイファーム株式会社（下高隈町）
みさき まこと
三崎 誠 代表取締役社長

市の畜産環境対策

巡回パトロール

畜産農家の訪問や市内排水路の巡回などを通じて、臭気対策を協議したり家畜ふん尿の処理状況について確認を行ったりしています。



水質検査

ふん尿処理施設である浄化槽。その放流水の水質検査を毎年実施しており、数値が悪い場合は、改善するように指導しています。



畜産環境対策の啓発等

畜産農家へ畜産環境対策の手引書を配布したり、畜産環境対策について関係機関を交えた協議会を開催したりするなど啓発に努めているほか、毎年実施する「鹿屋市市政モニター」の回答を参考にしながら対策等に取り組んでいます。



- ① 畜舎の周辺を囲うように植樹がされている
- ② 臭いの強い空気を通る場所に、アンモニアシートを重点的に設置して対策
- ③ 消毒作業の様子。豚の消毒も兼ねて床から天井にかけて消毒液を噴霧する

ア臭軽減や、専用浄化槽によるふん尿処理の徹底など、日々対策をしています。生命を扱う畜産の匂いは「生命の匂い」ですが、畜産業は地域の人たちの理解があつてこそその産業です。鹿屋は畜産が盛んなこともあり、畜産業に理解を持つてくれている人は多いと感じますが、引き続き畜産臭気の対策をしながら地域の畜産業に貢献していきたいと思っています。